

9 課 「は・が」の使い分け

「は」と「が」は基本的な機能が違い、文章の中でそれぞれの役割があります。文章にまとまりを持たせるために、「は」と「が」を使い分けることが必要です。

◆「は」と「が」の基本的機能

例 今日夕食はユリが作る。

「は」 主題(何について話すか)を示す。「今日の夕食は」

「が」 主格(動作・事態の主体)を示す。「ユリが」

A 文章の中での「は」と「が」の基本的用法

「が」初めて話題に出たもの、または、読み手には特定できないと考えられるもの

「は」すでに話題に出たもの、または、読み手に特定できると考えられるもの

例・昔むかし、あるところに①おじいさんとおばあさんが住んでいました。ある日、②おじいさんは山へ木を切りに行きました。③おばあさんは川に行き洗濯をしました。その時、川上から大きな④桃が流れてきました。⑤桃は今まで見たこともないほどの大きさでした。

初めて話題に出たもの：①おじいさんとおばあさんが ④桃が

すでに話題に出たもの：②おじいさんは ③おばあさんは ⑤桃は

B 初めて話題に出たものであっても「は」を使う場合

1. 二つのことを対比させるとき

例・わたしは日本に来た当時は日本語がわからなかった。今はもう困ることはない。

・この学校は環境はいい。しかし、交通は不便だ。

2. 特に取り立てて話題にするとき

例・わたしはモーツァルトの音楽はすでに飽きるほど聞いた。しかし、聞くたびに新しい発見がある。

・昔のようなのどかな光景はもう絶対に見るチャンスはないだろう。そう思うと残念でたまらない。



Cすでに話題に出たものであっても「が」を使う場合

1. 前の文章の流れが大きく変わるとき

例・わたしたち夫婦は体のことで心配したことはなかった。わたしも妻も食事に気をつけ、定期的に健康診断もしていた。毎日の運動も欠かさなかった。ところがある日、妻が「体の調子が悪い」と言い出した。

・この検定試験は長い間同じ形式が守られ、毎回大体同じような内容の出題がされていた。その試験が来年から大きく変わるといふ。

2. 「は」で取り上げた話題について、特徴的なことから性質を述べるとき：「～は～が」文

例・先日ふるさとの山形県に帰った。毎日さくらんぼを食べた。確かに山形県はさくらんぼが豊富だが、毎日食べると飽きてしまう。

・ふるさとの駅に着いて空を見上げた。ふるさとは空が特別にきれいだ。

3. 出来事の報告をするとき・ニュース性がある話題を取り上げるとき

例・今朝、中央線で電車の事故があった。そのため、電車が20分遅れた。

・駅前のビルが完成した。明日完成祝いが開かれるそうだ。

練習1 「は」か「が」を _____ の上書きなさい。

- わたしは田中博士の部屋を訪ねた。目が大きく髪の長い、美しい女性 _____ 博士だった。
- わたしは田中博士の部屋を訪ねた。博士 _____ 目が大きく髪の長い、美しい女性だった。
- 日本の各地に「富士」 _____ ついた地名 _____ ある。それほど富士山 _____ 人々に親しまれ、大切にされているのだ。
- 今年の夏の平均気温 _____ 記録的だった。気温 _____ 35度以上の猛暑日 _____ 続いて、死者 _____ 出るほどだった。
- たばこ _____ 値上がりして、喜ぶ人 _____ だれか。自分も含め、家族 _____ たばこを吸わない人 _____ 一番喜ぶのではないか。
- 近所の公園に高齢者のためのスポーツ広場 _____ できた。毎朝、数人 _____ 集まってきて、体を動かしている。
- 母の友人に山川さくらさんという人 _____ いる。さくらさん _____ 80歳を過ぎてもおしゃべりをして、よく出歩き、よくおしゃべりをしていた。そのさくらさん _____ 最近全く元気がなくなったというのである。



練習2 「は」か「が」を _____ の上に書きなさい。

1 ミルクを買って家に帰ると、拾ってきた子猫がいない。あれほど見ていてと頼んだのに……。

のんびり漫画を読んでいる兄に怒って聞いた。

「ねえ、どこなの？」

「あ、お母さん _____ 買い物。」

「そうじゃなくて、猫よ、猫！」

「ああ、さつき、お父さん _____ 外に……。体 _____ 汚れているからだめって……。」

わたし _____ 最後まで聞かずに家を飛び出した。

2 音楽 _____ 人の心を優しくする。音楽の中では、クラシックのピアノ曲 _____ 特にいいが、ピアノ曲 _____ クラシックでなくても、最近の若い作曲家のものも気に入っている。そして、わたしは音楽 _____ 好きな人 _____ 好きだ。音楽 _____ 好きな人 _____、きっと音楽と同じようにわたしの心を優しくしてくれるだろうと思う。

3 君は広島に行ったことがありますか。広島原爆ドーム _____ 世界遺産にも指定されています。日本には世界遺産 _____ 10数か所あり、いろいろな国の _____ 訪れますが、近代の戦争のきずあとを世界遺産にしているの _____ ここだけなので、ぜひ一度見に行ってみるといいでしょう。

4 いつだったかわたし _____ 連絡せずに遅く帰ったので、父にしかられた。父 _____ とても心配したらしい。もともとうちの父 _____ 母より心配性で、何かと心配すること _____ 多い。その父 _____、ある日から突然、性格 _____ 変わったように何も心配しなくなった。これにはわたしより母の方 _____ 驚いたようだ。

5 「力がある人 _____ 何でも一人で決めるのではだめだ。多数決で決めよう。」と、「多数決」という方法がよく使われる。多数決 _____ 民主主義的手段としてわたしたちの日常の中に入り込んでいる。みんなに同じ権利 _____ あって、一番多く賛成を得られた意見 _____ 尊重される。多数決 _____ 確かに民主主義的な方法ではあるだろう。しかし、ときどき問題になること _____ ある。少数の意見 _____ どうなるか。この点も考えられなければならない。徹底的に話し合いを行い、少数の意見 _____ 考慮されてこそ、多数決が民主的手段になるのだと思う。

まとめ 次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、1 から 5 の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

どんな大木も、そのほとんどの部分は死んでいます。1、樹皮(注1)の下のわずかな部分だけ。よく、中心部が腐って中空になっても生きている木がありますが、それは2 最初から死んでいるのです。

生きている部分は、日々成長を続けています。春から秋まではさかんに成長し、冬にはごくわずかしか成長しません。そして、成長がよかった部分が白くなり、悪かった部分は黒色になります。3 年輪(注2)のできるしくみです。ですから、4~6年ほどで高さ20メートルに成長する熱帯地方特有の樹木バルサは、4、ほとんど年輪がありません。

ちなみに、5 毎年、外側に増えていくのでしょうか、それとも内側に増えていくのでしょうか。答えはもちろん、外側。樹皮の下の部分が生きているということを知っていれば、答えは簡単ですね。

(©本郷陽二/日本文芸社)

(注1) 樹皮：木の表面にある皮

(注2) 年輪：木を横に切ったときに見られる、円がいくつも重なっている模様

1

1 生きているのが

2 生きているのは

3 死んでいるのが

4 死んでいるのは

2

1 その部分が

2 その部分は

3 この部分なら

4 この部分も

3

1 これは

2 これが

3 それは

4 それか

4

1 気候の変化が多いので

2 気候の変化が少ないため

3 気候の変化は多ければ

4 気候の変化は少なかったら

5

1 木の年輪が

2 木の年輪は

3 木の年輪も

4 木の年輪では